

2025年7月15日

関係各位様

日本水上スキー・ウエイクボード連盟
事務局

第3回（2025年度）全日本水上スキー選手権大会チーム対抗戦大会概要 2025.07.15

日本水上スキー・ウエイクボード連盟は「第3回（2025年度）全日本水上スキー選手権大会チーム対抗戦」を今年も開催します。昨年の第2回目は、16チーム71名のエントリーを頂きました。天候に恵まれ、好記録も出て、運営にもいい評価もいただいています。今年もベストの運営で臨みますので、多くのチームとスキーヤーの参加をお待ちしています。よろしくお祈りします！

大会要項

日 程	2025年7月18日（金）から7月21日（月・祝）
場 所	滋賀県草津市津田江浦（琵琶湖畔）
主 催	特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟
主 管	特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟大会組織委員会 滋賀県水上スキー連盟、京都府水上スキー連盟、兵庫県水上スキー連盟
後 援	滋賀県、滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会、NHK 大津
競技方法	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則による
参加資格	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則に基づく有資格者
競技種目	スラローム、トリック、ジャンプ
運営日程	7月18日（金） 設営、公開練習 7月19日（土） 競技 7月20日（日） 競技 7月21日（月・祝） 競技、表彰式
ク ラ ス	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則による
表 彰	総合換算点の最も高いチームに Team Competition Winner's Cup を進呈 各種目の団体優勝チームも表彰、各種目の個人も上位を表彰
公 認	設備、環境、ジャッジから日本記録が認められる公認大会
助 成	今大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催





編 成

チーム登録	<ul style="list-style-type: none"> JWWF に登録している団体で、都道府県連盟、都道府県連盟に所属しているクラブチーム、大学を単位とする。
チーム編成	<ul style="list-style-type: none"> 3 種目を通して男女合計 6 名まで。同性は 4 名まで。 3 種目を通して 1 名でも参加できる。 1 種目への 1 名でも参加できる。 リザーブの選手を男女別に 1 名保持できる。
チーム換算点	<ul style="list-style-type: none"> エントリー数および男女に関わらず、各種目の上位 3 名の合計。 換算点は男女とも男女別に 1 つのクラスで算出。 競技における初速、最高速、台の高さは参加者のクラスに準ずる。これをシニアとジュニアの加点に置き換える。

曳航艇情報

3 イベント共通	SkiNautique200CB,PCMH6Directinjection6.2L, 12.50x15.50,VR4B1,000Cup.150 2016Zero-offGPS/Tournamentspeedcontrolsystem
予備艇	SkiNautique200CB,PCMH6Directinjection6.2L, 12.50x15.50,VR4B1,000Cup.150 2016Zero-offGPS/Tournamentspeedcontrolsystem

エントリー

エントリー受付	ホームページでこの概要を公開後、各連盟と各大学にエントリーフォーム（エクセル）を送ります。フォームに記入後、必要金額を入金いただき、メールにてフォームと振込票のデータを送っていただきます。
エントリー費	下記の個人のエントリー費の合計とチームのエントリー費¥10,000 の合算。 例：6 名が 3 種目にエントリー22,000 円× 6 名+10,000 円=142,000 円

	1 名あたり
1 種目	¥12,000
2 種目	¥17,000
3 種目	¥22,000

燃料などの物価高の影響を考慮して、このエントリー費を設定しています。ご理解のほどよろしく願いいたします。

チーム換算点の注意

- 競技規則に記載されているクラス別の初速、最高速、ジャンプ台の高さ、ジャンプのマイナスマーターの条件をそのまま採用します。各基準において獲得した得点が、換算点の計算対象になります。スラロームとジャンプは以下の例を参考にしてください。
 - U-17 男子スラロームは、初速 43k と最高速 58k ですので、で 2.25/58k/13.00m を記録した場合の換算点対象記録は、50.25 ブイとなります。
 - オープン男子ジャンプは、換算点対象記録は実際の飛距離からマイナス 20m ですので、54.0m の記録は 34.0m になります。
 - 55+男子ジャンプは、換算点対象記録は実際の飛距離からのマイナスはありませんので、34.1m の記録はそのまま 34.1m として換算点の対象記録になります。
 - トリックには上記のようなクラス別の条件はありません。獲得した得点がそのまま換算点の対象になります。

複数のエントリー

- 編成に記載されている団体の各単位から複数のチームをエントリーできることとします。この場合、各チームには出場に対する優先順を設定いただきます。大会全体で出場人数に余裕のある場合に、優先順の低いチームも出場できることとします。

他チームからのエントリー

- エントリーしていないチームからこのチーム戦に出場を希望する個人は、エントリー人数を満たしていない他のチームに加わることができます。
- 1チームでも、複数チームでも、エントリーを各チームとも最大人数で登録している団体においては、エントリーに入っていない個人に対して上記を該当し、他チームへの参加を認めます。
 - 同じ団体から、チームAに6名、チームBに6名をエントリーしている場合、その両方のチームに入っていない個人は他チームに加わることができます。ただし、チームあたりのエントリー人数が最大数の6名でなければ認められません。
- 加わることができる人数は受け入れるチームにつき1名までとします。
- 個人とチームの双方の同意を事前に主催者に伝えてください。

リザーブ

- 各チームは、男女別に1名のリザーブ選手を保持できます。
- リザーブの選手は、エントリー選手との入れ替えの場合のみ出場できます。
- 入れ替えは、イベント開始前の指定時間までに申告が必要です。
- リザーブの選手もエントリー費が必要です。

保護者の同伴

- 17歳以下の方が参加する場合は保護者が同伴するようお願いいたします。病気、および、怪我で病院などへ搬送される場合に保護者の方に付き添いをいただくためです。
- 自身で委任状を用意し取り交わした成人の方の代行でも構いません。事故、怪我、病気などで関連施設へ移動する際には、必ず本人に付き添って、責任を持って対応するようお願いいたします。

公開練習

- 公開練習はリザーブ選手を含む全エントリー選手が有料で参加できます。費用は当日に回収させていただきます。単価は1,000円の予定です。
- 準備の都合と参加希望人数に応じて、練習の内容、参加人数、1人当たりの時間配分などを主催者側で調整させていただきます。準備と設営が優先されることをご了承ください。

運営上の注意点

- 貴重品や手荷物などの盗難や紛失、会場内外での事故などについては、大会組織委員会では責任を負いかねますのでご了承ください。
- 交通、宿泊は参加者各自の責任において手配ください。
- 荷物の宅配など受け取り、発送、とも取り扱いませぬ。ご了承ください。
- 参加選手、役員、関係者の肖像権は、主催者である日本水上スキー・ウエイクボード連盟が留保します。



環境への配慮

- ゴミを削減するため、大会期間中は、ペットボトルや缶入りの飲料の持ち込みは控えるようお願いいたします。
- 自身の都合で飲料を持ち込む場合は車中などで利用し、そのゴミは必ず持ち帰るようお願いいたします。
- 飲食などによるゴミもできるだけ各自で処理をお願いいたします。
- 期間中、飲料は組織委員会にて有料で提供します。水やお茶などの飲料と氷を用意しますので、マイボトルなどの容器を準備して利用してください。なお、代金は初日に公開させていただきます、受付時に受け取ります。今年はボトルの提供はありません。

大会役員

大会名誉顧問	三日月大造	滋賀県知事
大会顧問	村井泰彦	滋賀県教育長
大会会長	本間徹	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
大会副会長	橋川渉	草津市長
大会参与	藤田雅也	草津市教育長
大会参与	北島栄子	滋賀県水上スキー連盟

大会組織委員会

大会組織委員長	坂田伸一	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
大会組織副委員長	大西幹雄	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
大会組織副委員長	山口晃史	京都府水上スキー連盟
大会組織委員	佐坂潤	全日本学生水上スキー連盟理事長
	三船武志	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
	三輪久	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
	上鶴ボーマン麻夕子	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
大会組織委員会事務局	長田まり子	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
	早野秀人	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
	後藤晴子	大分県水上スキー連盟
	松本喜代美	東京都水上スキー連盟

競技役員

チーフジャッジ	正林道彦	京都府水上スキー連盟
ホモロゲーター	大西幹雄	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
	山口晃史	京都府水上スキー連盟
セーフティディレクター	坂口直樹	東京都水上スキー連盟
ジャッジ、スコアラー	坂田伸一、後藤晴子、坂口直樹、小澤正男、森山佳昭、	
ドライバー	早野秀人、中村大悟、土屋信太郎、鈴木太智、和合孝博、	
(敬称略、所属省略)	金野浩介、高見裕大、三木寛之、中島翔平、増谷恒祐、石川真子	
	小嶋崇史、伊藤蓮太、榎本りな、石黒啓介、桑山恭輔、神史花	

競技支援

カメラマン	松本和久 (ソルトンライト)
看護	日本スポーツ救護看護学会

昨年の様子



昨年の写真はこちらのドライブからご覧いただけます。

https://www.dropbox.com/scl/fo/rjxvj1ov7otr5gn9dg6h0/AAWSFz_Bn6eYT6eYIwWV3JA?rlk=ey=wbzeu456qea2k4nu2qx81gyns&st=d8kifoix&dl=0

昨年のリザルト

		<u>Slalom</u>	<u>Trick</u>	<u>Jump</u>	<u>Overall</u>
1	慶應義塾大学 B	1315.53	2797.69	226.42	4339.64
2	法政大学	963.74	1642.96	1636.03	4242.74
3	京都府連盟 A	1768.77	794.80	1537.74	4101.31
4	耶馬溪アクアパーククラブ	1000.00	1142.89	1792.45	3935.35
5	白金クラブ	1194.17	1523.12	883.65	3600.94
6	慶應義塾大学 A	1264.61	1062.11	893.08	3219.81
7	立教大学 C	97.09	1902.74	845.36	2845.19
8	神戸学院大学	795.92	839.64	700.74	2336.30
9	立教大学 A	300.97	1817.15	179.25	2297.36
10	東京パワーボートクラブ	874.58	1083.64	311.32	2269.54
11	ZingWaterSkiClub	394.29	906.99	767.30	2068.58
12	立教大学 B	581.63	534.68	922.68	2039.00
13	静岡県水上スキー連盟	990.29	806.36	0.00	1796.65
14	ブースカ水上スキークラブ	524.97	755.00	0.00	1279.96
15	早稲田大学	247.57	632.95	0.00	880.52
16	京都府連盟 B	383.50	0.00	0.00	383.50

本件に関する問い合わせ：
日本水上スキー・ウエイクボード連盟 jwsa-info@jwsa.jp